


2) 血液透析濾過調査

(3) 施設血液透析 (HD) と血液透析濾過 (HDF) の比較 (図表36)

		HD	off-line HDF		on-line HDF	
			後希釈	前希釈	後希釈	前希釈
患者基礎的背景	患者数	181,695	4,684	528	1,243	16,251
	男性人数	113,916	2,725	319	761	10,093
	男性 (%)	62.7	58.2	60.4	61.2	62.1
	糖尿病性腎症比率 (%)	37.0	27.6	25.9	26.3	28.3
	年齢	67.4±12.2	65.2±11.9	64.8±12.0	64.4±12.3	63.5±12.1
	透析歴	8.8±6.9	13.9±9.5	14.1±9.3	12.4±9.1	11.4±8.6
	透析後体重 男性	59.2±11.9	59.4±11.9	59.4±12.3	61.0±11.9	61.2±12.1
	透析後体重 女性	47.8±10.3	47.2±9.5	46.9±9.9	48.0±10.3	48.9±9.9
透析条件・尿素除去動態	透析時間 (分)	241.3±29.7	247.6±29.2	247.3±28.0	244.1±31.0	250.5±30.5
	血流量 (mL/min)	206.9±34.1	211.2±36.4	211.2±35.4	221.6±39.2	230.9±42.9
	Kt/Vsp 男性	1.39±0.25	1.43±0.25	1.41±0.25	1.43±0.28	1.46±0.28
	Kt/Vsp 女性	1.61±0.31	1.67±0.32	1.63±0.28	1.69±0.31	1.72±0.33
	nPCR 男性	0.86±0.17	0.87±0.17	0.86±0.17	0.86±0.18	0.88±0.17
	nPCR 女性	0.89±0.19	0.90±0.18	0.91±0.19	0.91±0.19	0.92±0.18
栄養指標	アルブミン濃度	3.62±0.42	3.58±0.44	3.56±0.46	3.59±0.4	3.66±0.36
	CRP濃度	0.62±1.88	0.76±2.12	0.68±1.91	0.50±1.37	0.50±1.59
	透析前クレアチニン濃度 男性	11.10±2.81	11.20±2.86	11.28±2.80	11.43±2.79	11.68±2.71
	透析前クレアチニン濃度 女性	9.22±2.36	9.20±2.19	9.40±2.19	9.46±2.19	9.74±2.15
	% CGR	99.19±26.08	99.10±25.06	99.35±24.95	100.52±24.64	103.43±23.61
CKD・MBD指標	補正カルシウム濃度	9.26±0.76	9.33±0.84	9.32±0.78	9.29±0.76	9.23±0.75
	リン濃度	5.25±1.45	5.26±1.48	5.27±1.54	5.36±1.52	5.45±1.44
	intact PTH濃度	169.9±163.8	167.9±158.7	181.9±212.1	178.4±149.8	176.6±168.3
	総コレステロール濃度	155.7±35.2	157.5±36.1	152.9±38.3	165.7±38.6	160.4±36.6
貧血指標	透析前ヘモグロビン濃度	10.69±1.23	10.67±1.27	10.79±1.27	10.9±1.29	10.84±1.19

「年齢」から「透析前Hb」までの数値は平均値±標準偏差で表す。
各項目の集計患者数は異なる。



集計対象：施設血液透析、血液透析濾過患者（週3回透析、透析歴2年以上）

解説

週3回透析・透析歴2年以上の、HD患者、off-line HDF、on-line HDF患者の特徴を比較した表は昨年も掲載したが、2013年末はHDF患者が前年から約10,000人増加したため、その構成に大きな変化がなかったのかを比較する意味で再掲した。

2012年末のデータで、on-line HDF群は体格が若干大きく、CRPがon-line群で若干低値である傾向は今年も同様であった。その他、透析効率、CKD-MBDの指標、Hbは今年も3群間で大きな差はなかった。

*注：上記図表内の補正カルシウム値に関連する集計値は調査確定値に基づいている（参考：わが国の慢性透析療法の現況（2013年12月31日現在）CD-ROM版、日本透析医学会、東京、2014）。